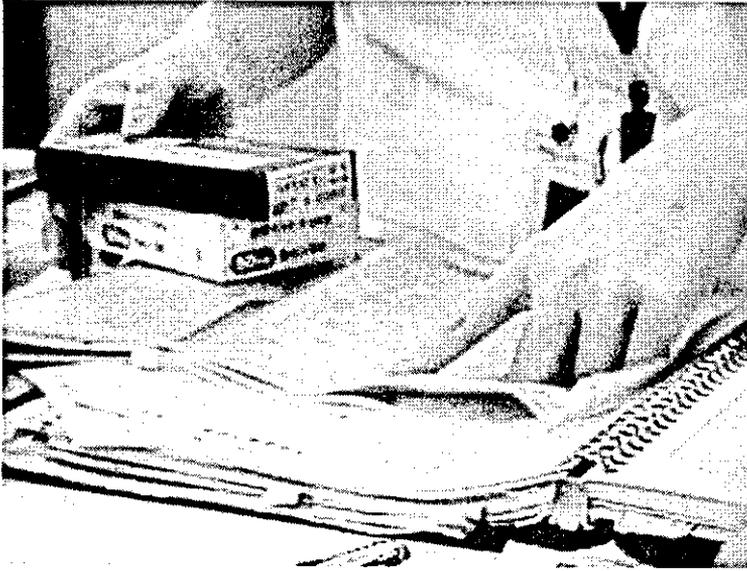


④



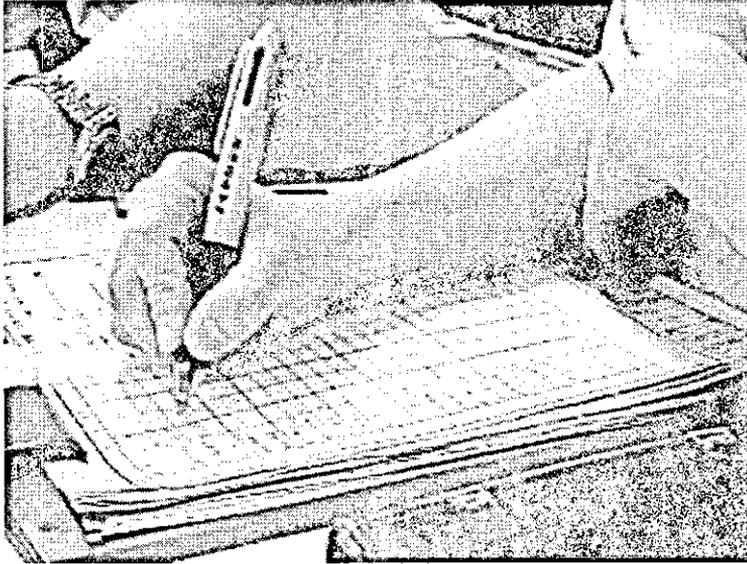
特別管理薬品の読み合わせ。
夜勤スタッフが薬の在庫と処方箋の枚数
を読み上げ、日勤スタッフが数を数える。

⑤



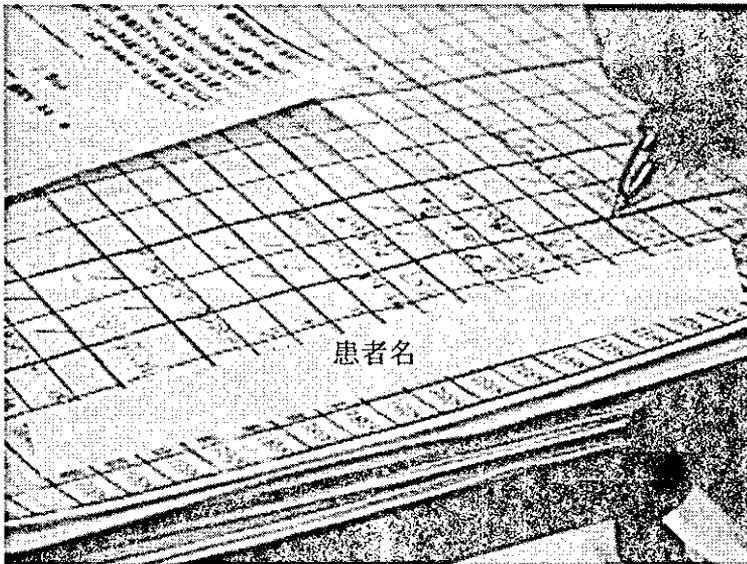
09:15 チーム内の情報交換

①



情報収集した情報を順番に報告する。

②



コーディネータは、検温表に聞いた情報を記入していく。
検温表は、わかりやすいようにメンバ毎にその日の受持ち患者に色を付ける。

③

09:15 チーム内の情報交換				
09:00- 検温表 コーディネーターはチーム内の情報交換				
00:00				
00:50	片やん			
1:00				
12:00				
13:00				
14:00				
15:00				
16:00				
17:00				
18:00				
19:00				

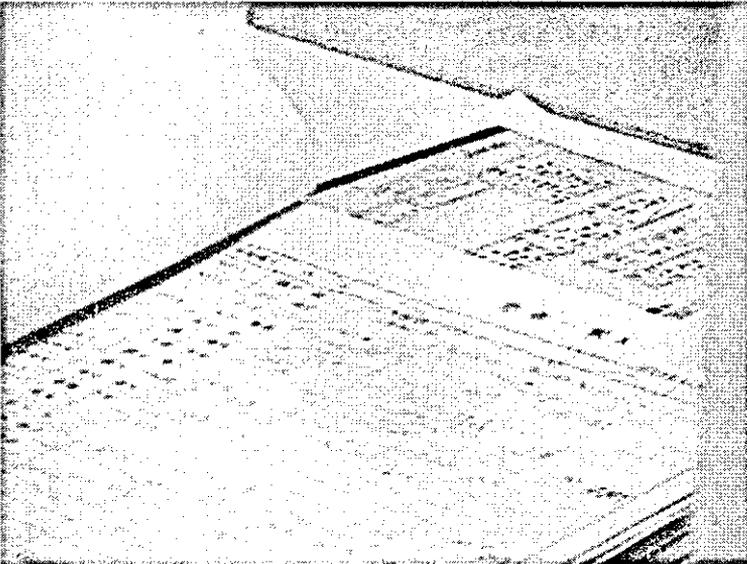
その日の休憩時間を決め、『行動予定表』に記入。
グループで1枚『行動予定表』を作成し、各自でその日1日の行動予定を記入する。これを見て、他の人をフォローできればフォローするようにしている。

①



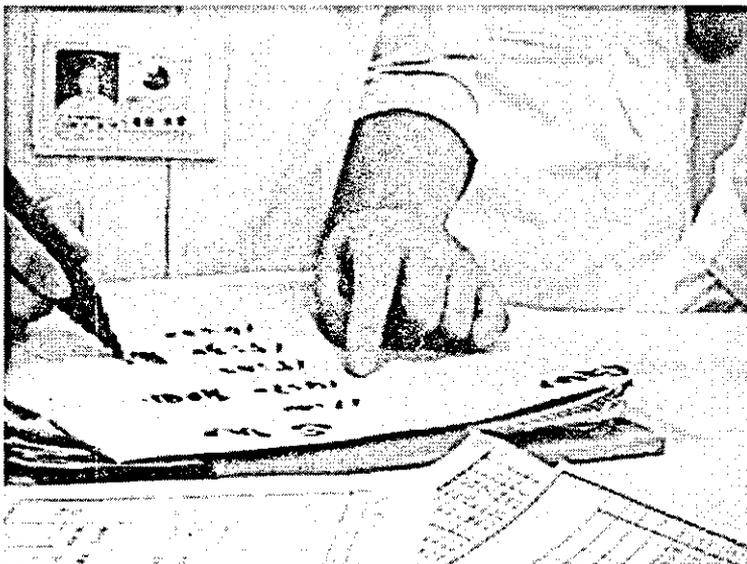
師長・両チームのコーディネータの3人で両チームの情報交換。

②



師長は、聞いた情報を病棟患者一覧表に記入していく。

③



両チームのコーディネータで、シャワーの時間を決める。

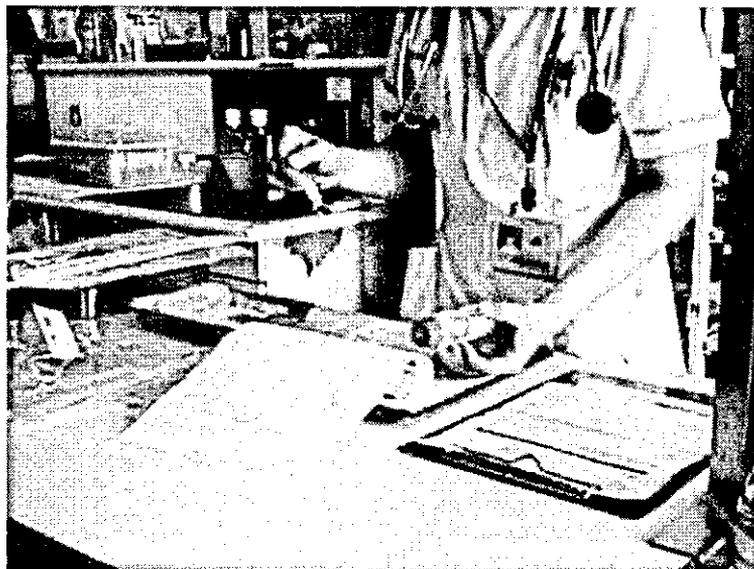
10:00 点滴作成 (D)

①



『入院注射処方箋』を見て薬品を確認。

②



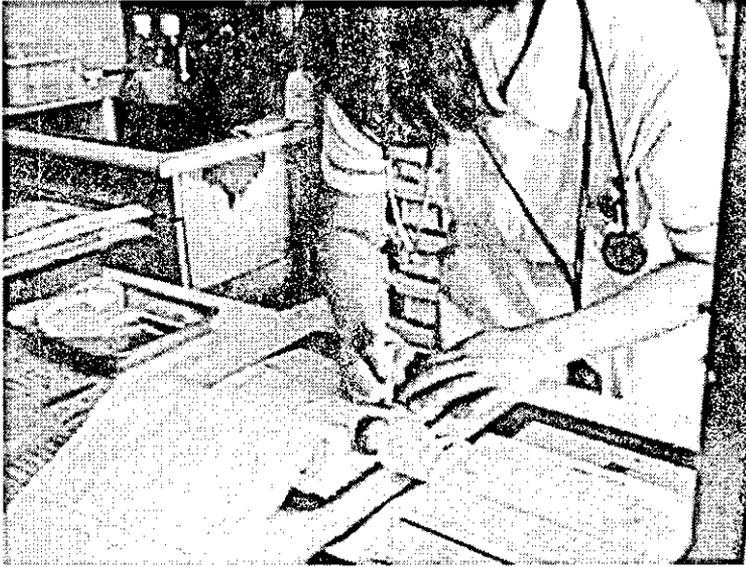
『入院注射処方箋』と薬品を確認。

③



点滴を作成。

④



点滴を作成したら『入院注射処方箋』に
印鑑を押す。

⑤



作成した点滴をトレーに入れる。

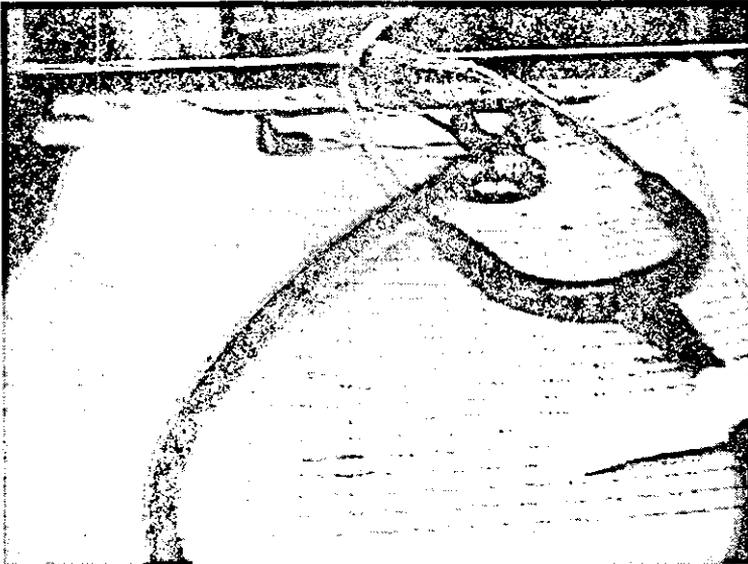
10:10 検温に回る (E)

①

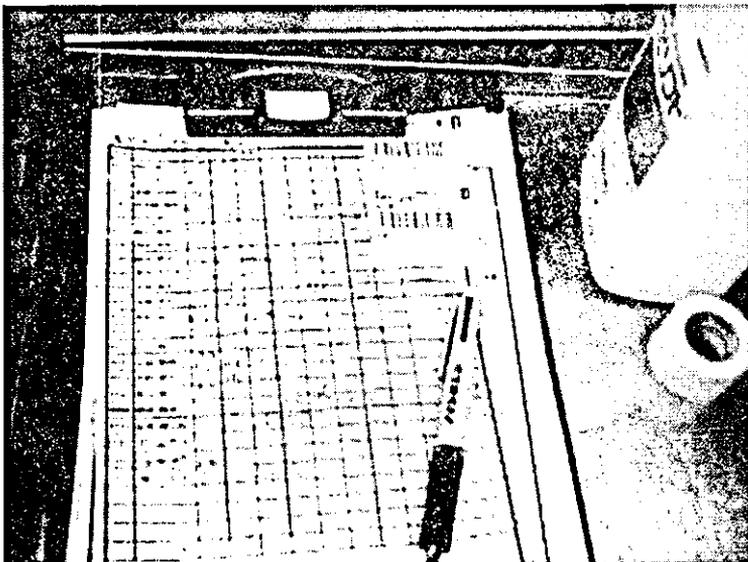


検温にまわる為の準備。

②



③



検温を回り終えた後の検温表には、体温や脈拍など色々と書き込まれている。

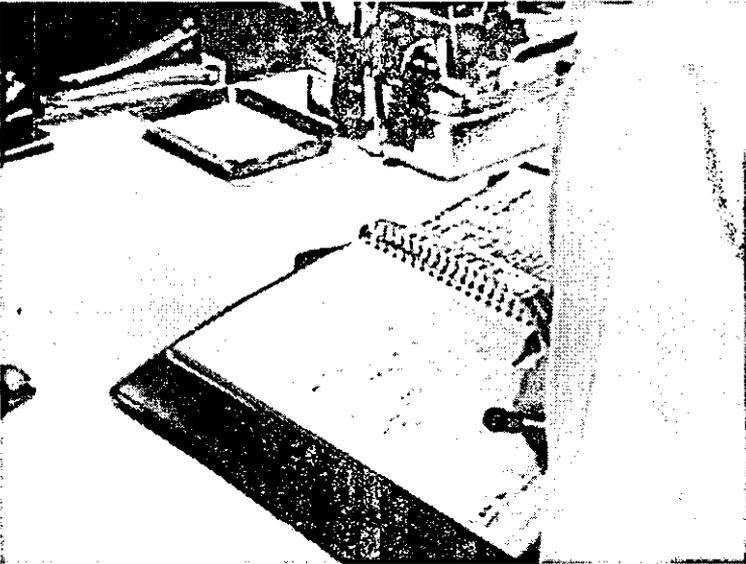
11:20頃 指示取り

①



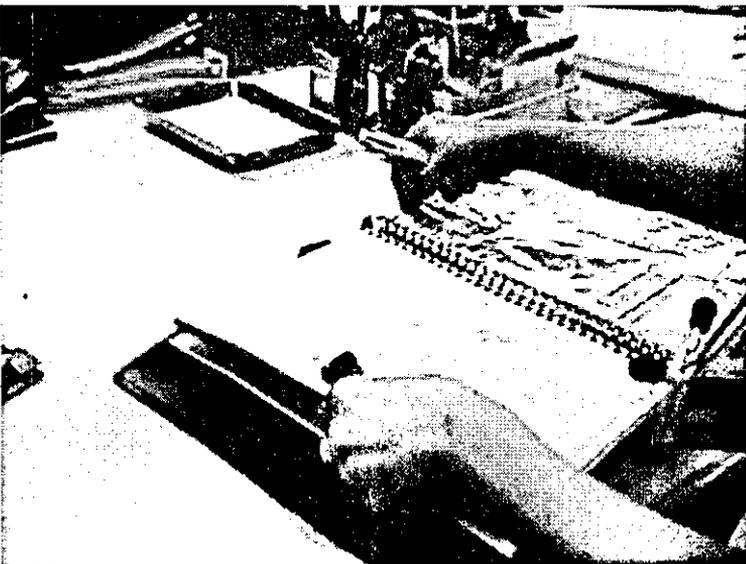
指示棒の立っているカルテを見る。

②



指示の書いてあるページを見ながら指示内容の確認し、指示受けのサイン(日付と名前)をする。

③

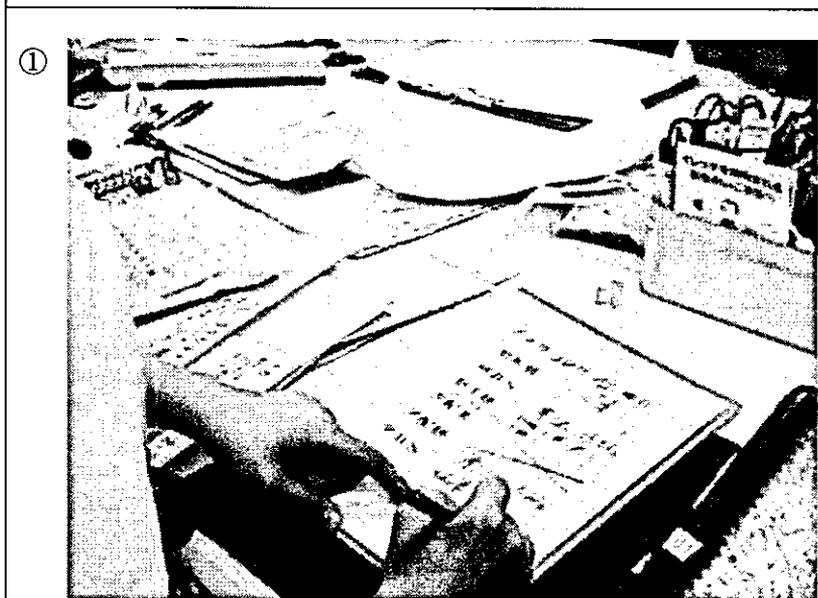


指示棒を下ろす。



指示がおかしいと思った場合は医師に確認する。

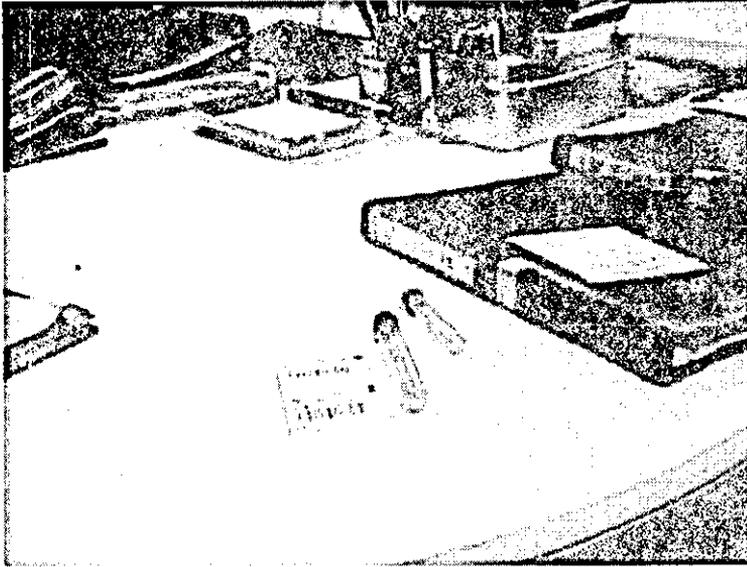
11:20 各当番(血糖など)の割り振り決定 (コーディネータ業務)



昼の休憩・夕方の人手が減る時の仕事の割り振りを作成。
血糖測定の監視当番などを決める。

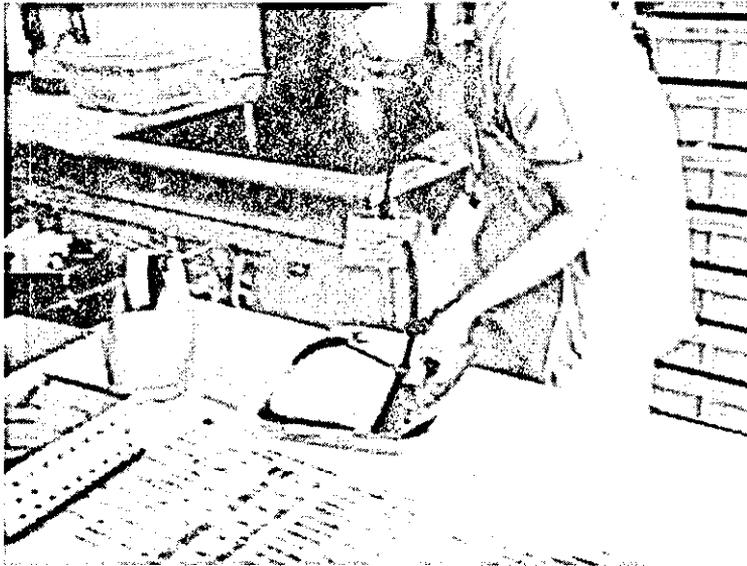
11:25 採血の準備

①



採血管にバーコードを貼る。
急にオーダされた指示で、バーコードは
医師から手渡されたもの。

②



採血の準備をする。

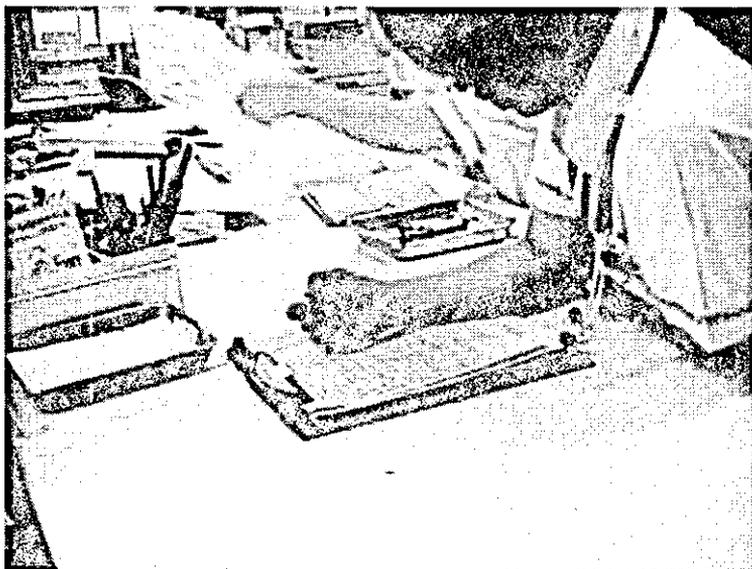
③



手袋をはめてベッドサイドへ。

11:30 メンバから報告を受ける (コーディネータ業務)

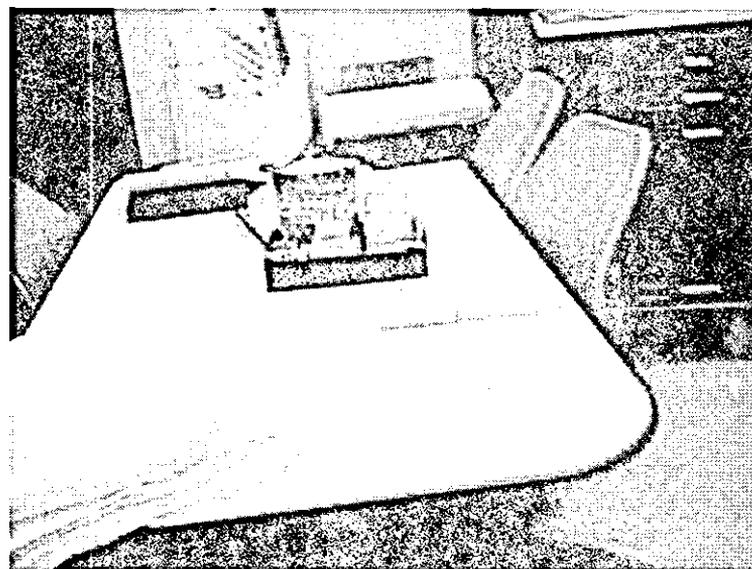
①



メンバから患者の症状などの報告を受ける。聞きながら、検温表に記入していく。

11:30 血糖値測定

①



患者がナースステーションに血糖測定やインシュリンを打ちにくる。各チームで1人はそれを監視する。

②

Aグループ血糖値

患者名	朝	昼	夕	寝る前
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

Bグループ

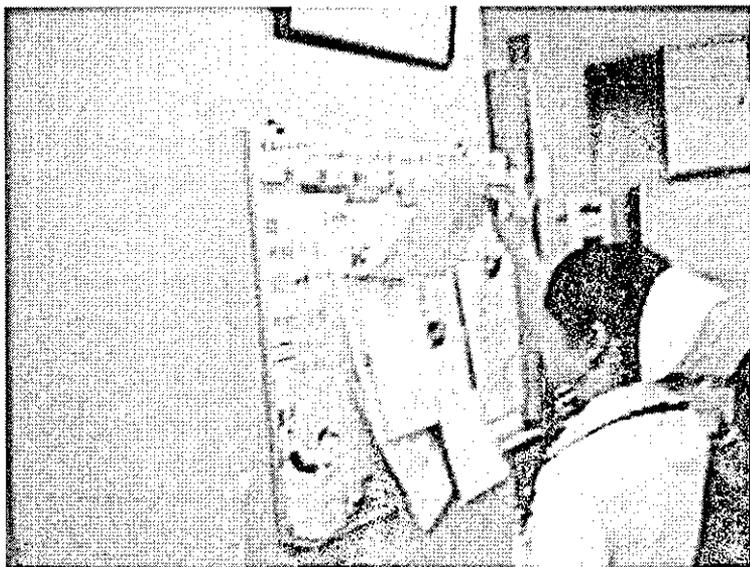
患者はグループの血糖値表に朝・昼・夕の血糖値を自分で記入する。

【数字のカッコの意味】
 青カッコ:自分で出来る人
 赤カッコ:自分で出来ないなので部屋まで行ってスタッフがチェックする人
 緑カッコ:スタッフが立ち会いのもと自分で出来る人

記録時には受持ち患者の血糖値を見て、カルテに転記する。

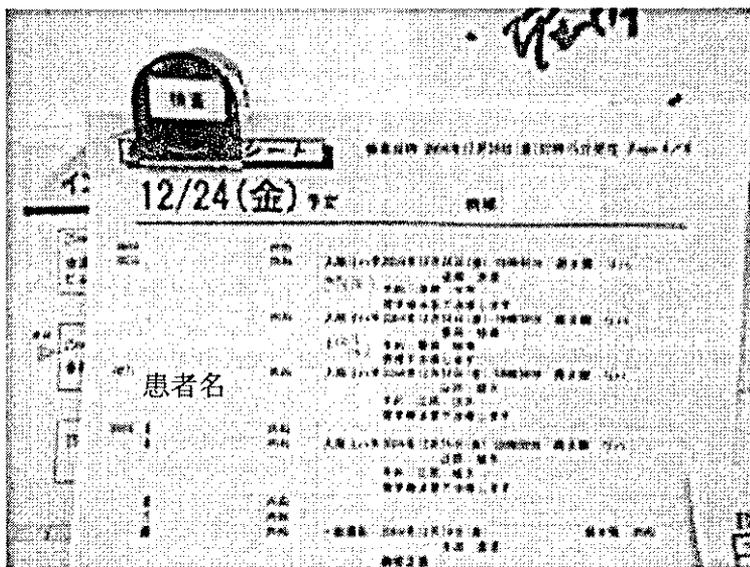
12:00 食事の配膳 (F)

①



食事の配膳時に、『看護ワークシート』で検査の有無を確認する。食事の遅食・禁食を判断する為。

②



12:20 休憩前の引継ぎ

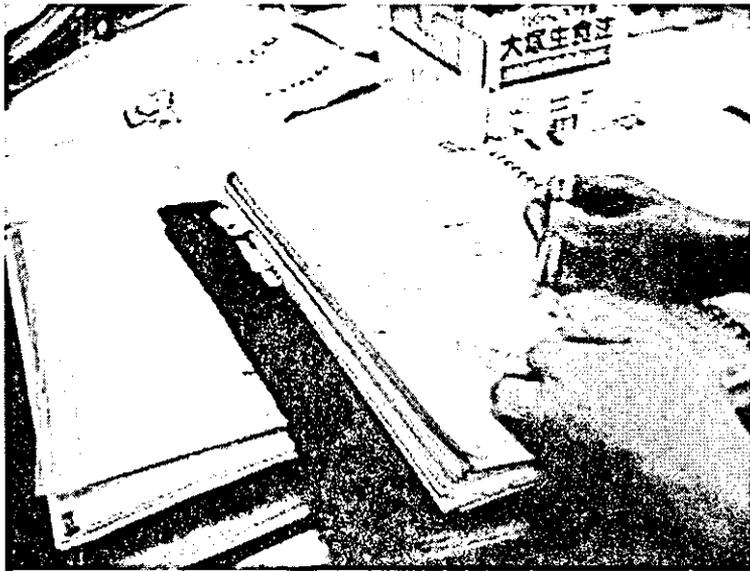
①



自分が休憩に入る場合は、チームで残っているメンバに注意してほしいことなどを引き継ぐ。

13:00 薬の与薬作業

①



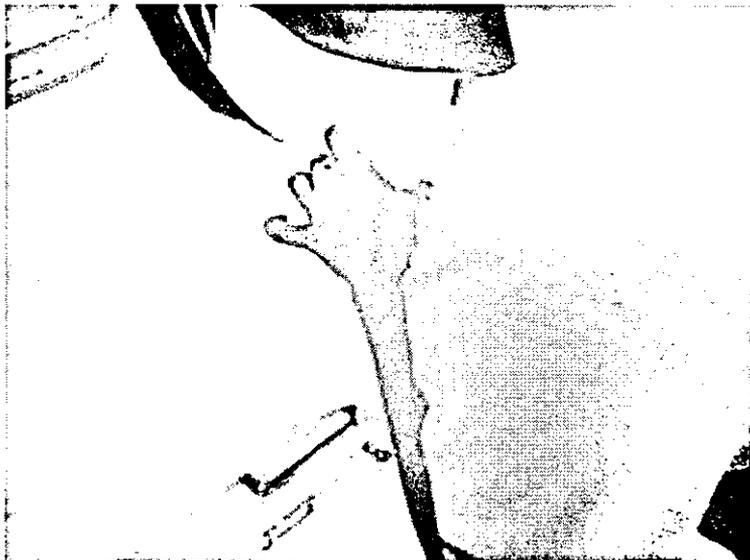
カルテと薬の確認をし、チェックしたら印鑑を押す。

②



薬を小さなカップに入れる。

③



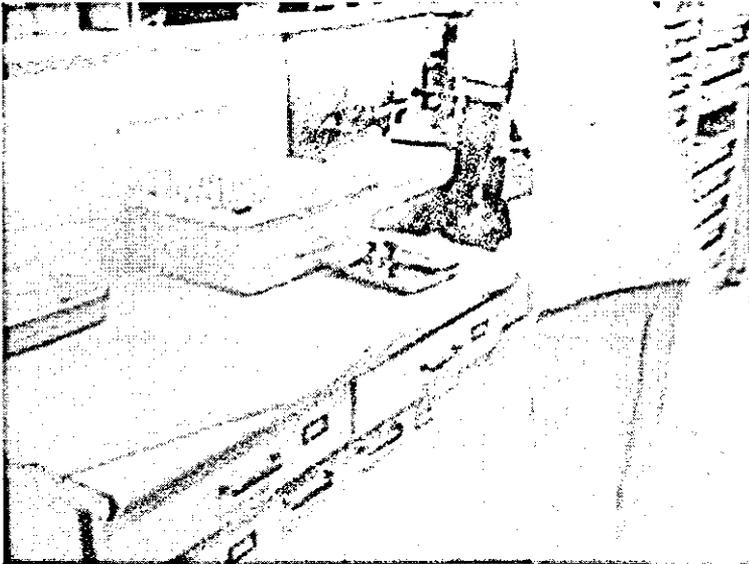
カップに専用の生成水を入れ、粉薬を溶く。

④



トレーにのせてベッドサイドへ。

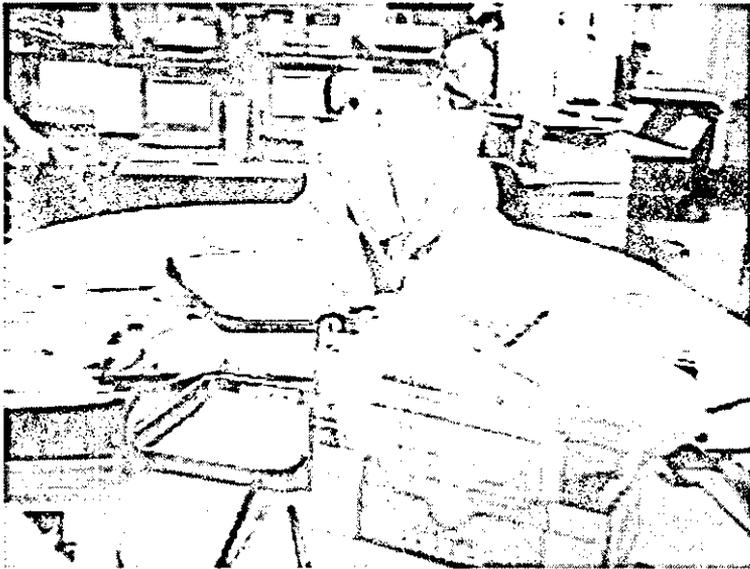
⑤



使い終わったものは、洗って消毒液の中へ。

13:50 病棟に届いた薬のチェック

①



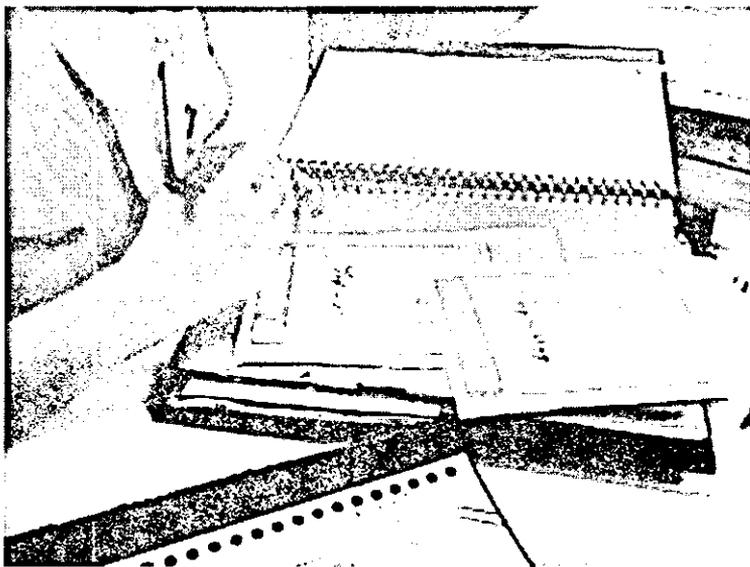
昼前と3時くらいに病棟に薬が上がってくる。

②



薬とカルテに書かれた内容・種類・数の確認する

③



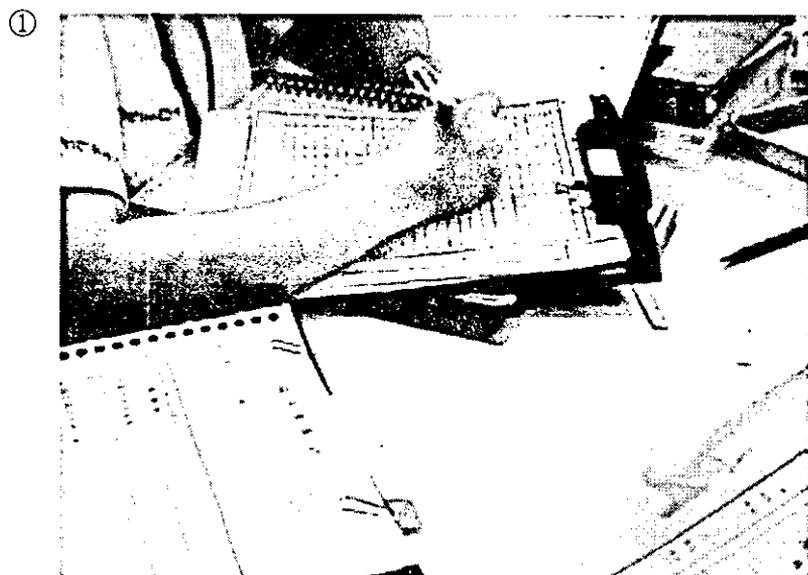
薬袋にいつからいつまでの薬かを記入する。

④



自分で管理できない患者さんの薬はグループBOXに入れる。
自己管理ができる患者さんには、渡しに行く。

14:00 昼カンファレンス(チーム別情報交換)



患者の状況について報告。



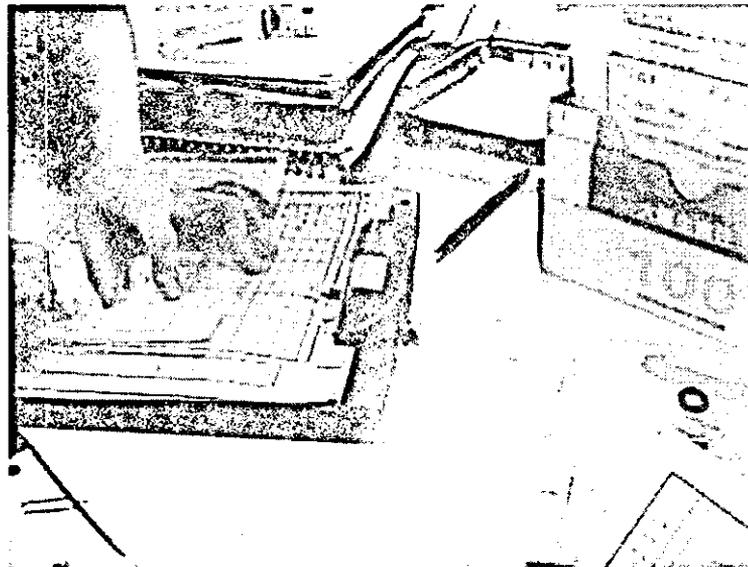
14:10 手術出しの準備

①



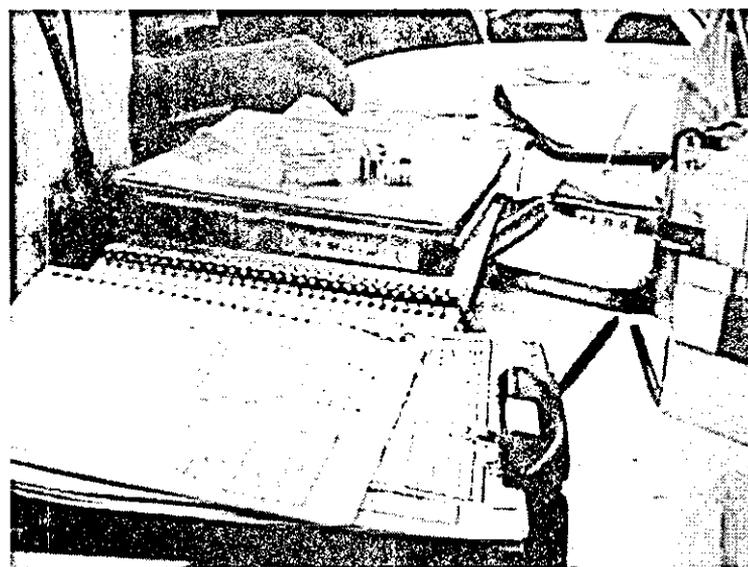
カルテから、『手術処方箋』を取り出す。

②



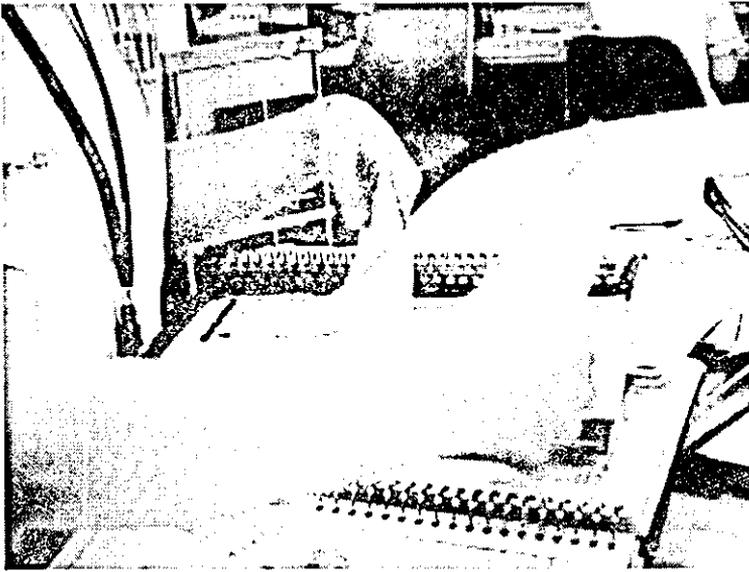
『手術処方箋』に、今日の体温・脈・血圧などを記入する。

③



入院／外来カルテ・フィルム・指示が出ているもの(点滴等)を用意する。

④



『手術処方箋』は入院カルテに挟む。

⑤



鍵付きの青袋に入れる。

14:25 食事入力

①



オーダーリング端末にて食事入力。
食事入力は15:30までに入力しないと翌日の朝からの分が変わらない。
食事入力はだいたいスタッフが行う。

15:05 緊急で出た点滴の作成(観察対象以外のメンバ)

①



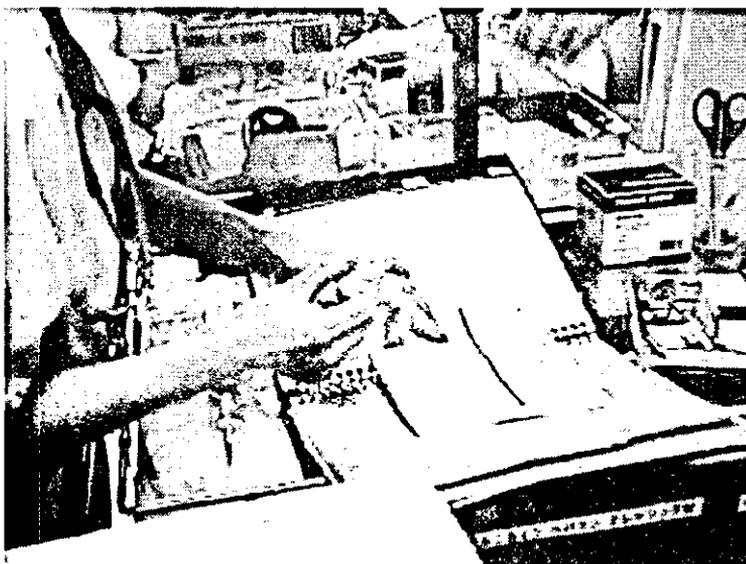
薬と入院注射処方箋を2人でダブルチェック。

②



点滴薬の溶解。

③



溶解後も空いたケースをもとに入院注射処方箋とカルテをみながらもう一度チェック。